

大野岳

教育目標「ふるさとを愛し 夢・志をもつ児童生徒の育成」

～ふるさとに学ぶ ふるさとを学ぶ ふるさとの人と共に歩む～

令和7年2月28日発行 文責 校長 中尾 聡彦

令和6年度立志式

2月7日(金)の5・6時間目に「立志式(7年生)」がありました。

この日は寒さも厳しく、会場の体育館に入ると吐く息も白くなるほどでした。

雪の影響で休校となることもあり、準備を心配していましたが、体育館は卒業証書授与式と同じように準備され、その会場に入るだけでも緊張するような雰囲気でした。

7年生一人一人が、それぞれの思いを込めた「立志の言葉」をステージ上で発表しました。緊張しながらも、自分の思いを精一杯発表する姿に心をうたれました。

その後、感謝の気持ちを綴った手紙を保護者に手渡し、保護者の方からはわが子へのメッセージを渡していただきました。親からもらった手紙を、涙ぐみながら読む姿や嬉しそうな表情で読む姿が印象的でした。このような機会があったからこそ、お互いの思いを伝えることができたのではないかと思います。

7年生は、4月からステージ3へと進みます。児童生徒会の一員として本校をリードしてくれることを願っています。そして、自分の思いを込めた「立志の言葉」の実現のために一歩ずつ前進して欲しいと思います。



川柳教室

今年度の川柳教室が、2月10日(月)に最終回を迎えました。

この川柳教室は、今年で16年目を迎え、本校の魅力ある教育活動の一つになっています。

この取り組みのおかげで、子どもたちの感性が川柳という形で磨かれ表現されていると思います。毎回、1席から秀句を紹介いただきますが、選ばれた時の子どもたちの表情は何とも言えません。

また、講師の岩永孝雄様(原屋敷)と児童生徒との間に微笑ましい光景が見られることも長年続いてきた成果だと思います。下の写真は、9年生の最終回の様子です。お礼の言葉で授業が終わったかと思えば、その後、生徒が岩永様の所に握手を求めて行く様子です。

幾度となく来校し、ご指導いただいた岩永孝雄様(原屋敷)、本当にありがとうございました。



「部活動オリエンテーション」と「体験入部週間」が行われます

3月10日(月)の朝の時間に、4年生から8年生を対象に「部活動オリエンテーション」が行われます。また、3月13日(木)から18日(火)までの間、「体験入部週間」が行われます。

部活動の地域移行を含め、部活動を取り巻く環境は大きく変化しようとしています。

現在、本校には「野球部」「男子ソフトテニス部」「女子バレーボール部」「卓球部」「アート部」の5つの部活動があります。しかし、「卓球部」については、現在、所属している部員はおらず、令和7年度の入部者がいない場合は規定により廃部となります。

この機会に、興味のある部活動を体験し、学校生活を充実したものにして欲しいと思います。

なお、軽音サークルも「オリエンテーション」と「体験入部週間」に参加し、メンバーを募集することになっています。